

平成31年4月7日執行
富山県議会議員選挙

選挙公報

高岡市選挙区
富山県選挙管理委員会

元気共創！富山県－平成から新時代へ－

来て良しの富山県へ！

- 北陸新幹線の大坂までの早期全線整備の促進
- 2020 東京オリンピック・パラリンピックを見据えたスポーツ振興
- とやま JAMP 構想を基点とした観光インバウンド施策の推進

住んで良しの富山県へ！

- 県民の安全安心を守る国土強靭化へ向けての取り組み
- 富山湾の価値を高める富山湾未来創造戦略の推進
- 有害鳥獣被害対策の推進

育てて良しの富山県へ！

- 地域の宝として愛で育む子育て支援の推進
- 若い世代が安心して働ける雇用の充実と子育てを両立できる職場環境づくりの支援
- 子育て家庭への経済的負担の軽減と産み育てやすい地域社会の構築

夢をカタチに！
発想をカタチに！
自ら率先して行動する

議会人を目指して！



kawashimakuni.com
川島 国の活動はホームページからご覧いただけます。
ホームページはスマートフォンからも見ることができます。



かわしまくに
川島国
45歳
自由民主党公認

まもります、くらしと安心

- 男女平等・障がい者の平等を進めます。「社会参加する機会の増加」で進めます。
- 環境にやさしい街づくりを「自然を活かしたエネルギー」を活用して進めます。
- 魅力ある街づくりを「高岡の歴史・文化を活かした観光紹介」「防災対策」を中心進めます。
- 雇用の安定を「人材育成」と「地場産業支援」の強化で進めます。
- 不正を許さず、生活者の目線でムダを無くし、県民の願いを実現できる県政を進めます。
- 介護・医療の「質の向かう側の力」「負担軽減」を進めます。

井加田まりの経歴 | 1951年:高岡に生まれる / 1973年:高岡市民病院に看護師・助産師として勤務 / 2011年:富山県議会議員選挙に立候補し初当選(現2期)

愛する郷土高岡の発展を住民本位の政策から、「人にやさしい」まちづくりの実現に向けて、全力で頑張ります。



井加田まり
いかだ
社会民主党

とやま新時代「シン地方創生、たかおか創生!」

人を呼び込む!

- 北陸新幹線の大坂延伸実現と新幹線時代を見据えた県づくり
- 東海北陸自動車道の全線4車線化早期実現
- 県市連携による公共交通網の再整備を検討
- 活力を創るインフラ整備
(北島牧野作道線・小矢部伏木港線の整備促進)(市街地から高岡北ICに向けた戦略的道路の活用)(高岡やぶなみ駅周辺整備)(活用を産む企業団地の利便性向上)など

笑顔の未来へ
たかおかに、活力を
ガツツ

育てやすさNo.1を目指す!!

- 高岡西高校再編後の跡地利用を検討
- 学校施設の老朽化対策やエアコン整備の促進、トイレの洋式化促進
- 平成30年の猛暑を受け、県立高校の普通教室でエアコン整備が進むことになりました。高岡商業高校などの未設置校の整備はもちろん、PTA設置による既存のエアコンの買い取りやリース料支払いの引き継ぎなども予算措置されることになりました。自民党の予算折衝の成果です。
- 学童保育や病児・病後児保育の充実など、より質の高い子育て支援策の実現
- 子どもたちが安心・安全で健やかに成長できる環境づくり
(通学路の安全確保)(学校・地域・家庭が一体となつた教育、保育の促進)(発達障害児への対応強化)(リカレント教育の充実)

県土強靭化!!!

- 災害に強い都市づくり
(河川改修・浚渫の促進)(ため池防災対策、豪雨対策、地滑り対策、砂防事業の促進)など
- 農業基盤整備促進と中山間地域対策
- 有害鳥獣対策の強化
- 健康寿命日本一と持続可能な医療・介護の実現を目指す

本人の熱い思いを
動画配信しています!
山本の思いは
ヨリラ



山本とおる
自由民主党公認

49歳

平成31年4月7日執行
富山県議会議員選挙

選挙公報

高岡市選挙区

富山県選挙管理委員会

瀬川 ゆうき
2017年10月、高岡市議会議員初当選
南条小・南星中・高岡高・東京大教育学部卒
株式会社電通西日本富山支社勤務を経て、政治の道に進む。在職中から総合型地域スポーツクラブ「高岡スポーツナインティッド」を設立。空手教室(石瀬)の指導・運営を行っている。広い視野で高岡の魅力を育て、発信します!

瀬川 ゆうき(34歳) 高岡市佐野生まれ、井口本江在住。

瀬川 ゆうき 検索

あなたと一緒に描く、これからの中岡! 詳しい政策や、ふるさとへの熱い想いはHPで

子どもたちに誇れる高岡を、
いつしょに描いていこう。
今の高岡の現状を誰よりも
分かっているつもりです!
高岡の課題を、県に伝える責任。
自分だからこそ、
今できることがある!



自民党公認

瀬川
ゆうき
34歳

持続可能な社会へ!



略歴

立教大学法学部法律学科卒業
南条小・南星中・高岡高・東京大教育学部卒業
株式会社電通西日本富山支社勤務を経て、政治の道に進む。在職中から総合型地域スポーツクラブ「高岡スポーツナインティッド」を設立。空手教室(石瀬)の指導・運営を行っている。広い視野で高岡の魅力を育て、発信します!

- 1 県政に対するチェックアンドバランス
- 2 中小企業 地方が主役の経済の実現
- 3 インクルーシブな社会の実現
- 4 経済のグローバル化に伴い環日本海側 アジア諸国とのプラットホームの構築
- 5 エネルギーミックスの実現

私の公約

今、我々は大きな変化と大いなる挑戦の中にいます。北陸新幹線も平成34年度(2022年度)末には金沢敦賀間が開業予定で、2020年の東京オリンピック・パラリンピック後には「人生100年時代」が現実のものとなり、「第4次産業革命」、AIやIoT等が実際に我々の生活を大きく変え始めます。私は2025年ごろには、その予兆がはつきりと我が国、富山県にも現れると思います。「持続可能な社会へ」をキーワードに「富山県政にとつて何がいま大切な」「全体最適は何か」徹底した現実主義と共に政策を磨き正姿勢で、対決すべき諸問題と対峙して、信頼ある強い政策を必ず実現します。



自由民主党公認

守
もり
わ
た
な
べ
と

自然、歴史、文化を広く伝え、活力あるまちを創る!



1. 富山湾を活かした潤いあるまち 港湾施設の強化、農林水産業の活性化による地域創生
2. 自然、歴史を活かした伝統のまち 豊かな自然の保全・観光化、まちの伝統・ものづくりの伝承
3. 安全安心で健康に暮らせるまち 防災・減災の推進、子育て支援、高齢者福祉の充実

誇れるふるさとを次世代に引き継ぐために
わたくしはたくさんの方々と出会い、様々な話をし
てきた中で、自分らしく暮らし、自分の力を発揮で
きるまちづくりなどの地域の声を数多く耳にして
きました。
その声を県政に届け、「しなければならないこと」
にスピード感をもって取り組み、その実現に努める
ことをお約束します。

プロフィール
昭和49年8月24日高岡市伏木生まれ
平成9年3月 日本福祉大学 卒業
平成9年4月 富山県信用組合 入組
経歴
伏木地区児童クラブ連絡協議会副会長
伏木高校 PTA副会長
伏木曳山十七軒町総代



自由民主党公認

針
はり
たけ
やま
44歳

平成31年4月7日執行
富山県議会議員選挙

選挙公報

高岡市選挙区
富山県選挙管理委員会

とやま呉西圏域 運携中枢都市圏の形成

圏域が目指す将来像

圏域づくりの基本方針は 6 市の一體感醸成

圏域の役割

環日本海の
中核拠点



- ものづくり開発人材育成事業
- こども福祉支援相互連携事業
- 定住・移住トータルサポート事業 その他



- 日本海側の「総合的拠点港」の機能強化
- 戦略的な広域観光の推進
- 企業誘致の一体的推進 その他



- 広域的公共交通ネットワーク強化事業
- 高度な医療サービス連携事業
- 広域防災連携事業 その他

とやまから
地方創生を
日本のモデルに

活用・充実



酒井立志
さかい たつし
自由民主党公認

安倍政権にサヨナラを

消費税10%ストップ

暮らし守る県政に



石坂ひでゆき
日本共産党

1955年生まれ、上市高校卒業
農林省名古屋植物防疫所に入職、伏木支所に勤務。1980年に日本共産党呉西地区委員会に勤務。
現在、党高岡市県政対策委員長

投票に行つて
みんなで政治を
変えましょう

- 「私の約束」
「消費税が10%になつたら商売をやめる」「これ以上何を節約したら?」などの声があちこちから聞こえてきます。給料は上がりらず、年金の引き下げで、今こそ暮らしを守る県政への転換が必要です。
- 私は、不正のない清潔な県政、安心・安全な富山県をめざしてがんばります。
- 高すぎる国民健康保険税を協会けんぽ並みに引き下げるために、国費1兆円の投入を求め、均等割や世帯平等割負担をなくします。
- 高岡市が県から購入している水道水の単価の見直しを求め、水道料金の引き下げにとりくみます。
- 子育てを応援します。県は4歳未満の子供までしか医療費助成をしていません。中学3年まで拡充し、市の負担軽減をはかります。
- 高岡市が財政問題を理由に廃止したコミュニティバスに県の助成を求める、高齢者などの市民の「足」の復活にとりくみます。

4月7日(日)は 富山県議会議員選挙の投票日です

◎投票時間

大事な投票、忘れずに!



投票できる時間は、午前7時から午後8時までです。

ただし、一部の投票所では、これと異なっていることがあるため、入場券などでお確かめください。

◎期日前投票制度

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど、一定の事由で投票日に投票することができない方は事前に投票ができます。

くわしくは、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。